

9月2日～9月20日
平成25年
第3回定例会

ひがしくるめ 市議会だより

11・1 第240号
平成25年(2013年)
発行 東久留米市議会事務局
〒203-8555
東久留米市本町3-3-1
TEL(代) 042(470) 7 7 7 7
TEL(直) 042(470) 7 7 8 9
編集 議会報編集委員会
市ホームページ
http://www.city.higashikurume.lg.jp/

市議会本会議の録画配信が始まりました

東久留米市議会 映像配信



平成25年第3回定例会は9月2日から20日までの会期で開催され、市長提出議案9件、議員提出議案(意見書・決議案)18件、請願28件を審議しました。結果は4面をご覧ください。
今定例会では、8月1日より欠員となっている「教育長を前提とした教育委員会委員」の任命についての市長発言をめぐり、予算特別委員会の審査が中断し、当初1日間の予定であった審査を2日間に延長しました。また、定例会の会期を19日までから20日までに変更し、最終日に緊急質問を行いました。

パソコンから市ホームページにアクセスし、ご覧下さい。

一般会計補正予算(第4号)では、市立小・中学校における帰宅困難者対策として、飲料水、非常食、毛布の備蓄予算が計上されました。全教職員が3日間、2割の児童・生徒が1日間待機することを想定し、1人1日当たり、飲料水500mlを6本、非常食3食分と圧縮毛布を各校で購入し備蓄されます。



※上記内訳は小・中学校合わせた金額です。

何が話し
合われたの?



国庫補助金等の歳入およびごみ対策課資源選別場跡地の埋設物調査委託、イオンモール東久留米開店に伴う周辺地域の気象・自動車交通量等調査委託、災害対策用備蓄品購入費(何が話し合われたの?)で解説などの歳出を増額し、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億7696万円を

補正予算の修正内容

修正前	修正後
財政調整基金繰入金	
1,174,855千円	→ 1,170,373千円
認可外保育施設保護者助成金	
4,482千円	→ 0円

平成25年度東久留米市一般会計補正予算(第4号)は9月13・17日の予算特別委員会にて審査・修正され、20日の本会議においても賛成多数で同様の結果となりました。
補正予算案は地方交付税、国庫補助金等の歳入およびごみ対策課資源選別場跡地の埋設物調査委託、イオンモール東久留米開店に伴う周辺地域の気象・自動車交通量等調査委託、災害対策用備蓄品購入費(何が話し合われたの?)で解説などの歳出を増額し、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6億7696万円を

一般会計補正 予算を修正可決

追加し、歳入歳出それぞれ36億174万7千円とするものでした。
修正案は3月の予算修正において削除を受け、今補正予算に新たな財源を示さず再度計上された「認可外保育施設保護者助成金」に係る歳出補正額48万2千円を削除し、基金繰入金の補正額を48万2千円減額するものです。

緊急質問

任期満了を迎え不在となっている「教育長を前提とした教育委員会委員」の任命について、9月20日に緊急質問が行われました。

各議員から議会運営委員会での市長発言の是非と矛盾について、市長が果たすべき責任について質疑があり、市民に陳謝すべきとの意見が出されました。これに対し市長は、大変困難な状況であり、見通しを説明したものである、任命権者として選任に向け努力することが責任の果たし方であると述べ、発言の訂正や、改めて陳謝の場を設ける考えはない事を示しました。

緊急質問の質疑の後、議員より市長に陳謝を求める決議案が提出され、賛成多数で可決されました。全文を左記に掲載します。
※今定例会で、2件の教育委員会委員の任命についての議案が提出され、同意となつていきます(4面参照)。これは教育委員会委員のうち、9月と10月に任期満了を迎えた2名の教育委員会委員の選任であり、教育長を前提とした教育委員会委員の任命の議案の提出はありませんでした。

教育行政に対し無責任な東久留米市長 馬場一彦君に陳謝を求める決議

8月1日より教育長が不在となった。市民・教育現場での不安が高まっている。今第3回定例会においても教育長を前提とした教育委員会委員任命の議案の提出はなかった。
唯一の任命権者である市長が、教育長を前提とした教育委員の任命について、「私の任期中の任命は見送ることとする」と断言したことは、極めて不適切であり、「任命について努力をする」という発言とは矛盾している。しかしながら、再三の議会の指摘にもかかわらず、発言を訂正することはなかった。
任命権を放棄し、市長としての責任を果たせていないことについての陳謝が、正式になされていないことは、議会として看過できない。
地方公共団体の長として、このような行為はあまりに不適切であり、教育行政の課題が山積する中、教育行政に携わる方々をはじめ、市民や関係保護者等に対して極めて無責任である。
よって、東久留米市議会は、東久留米市長馬場一彦君に対し、議会において陳謝を求めるものである。

今号の内容案内

- 一般質問……………2・3面
- 議案・請願審議結果、意見書など……………4面
- 会派構成および議会構成変更のお知らせ……………4面
- 決算特別委員会を開催……………4面